



鎌倉学び舎だより

vol.01

2017.4.15

NEWS LETTER



ご入学、ご進学、おめでとうございます。四月から鎌倉学び舎にも新しいお友だちがたくさん仲間入りしました。ますます賑やかになります鎌倉学び舎。みんな仲良くなりたいのようになります。これからみんないろいろなことにチャレンジし、わくわくするような楽しい毎日を過ごしていきましょう。

お子様の放課後の時間が豊かなものになるよう、スタッフ一同全力で取り組んで参ります。お子様、保護者の皆様と共により良い鎌倉学び舎を創り上げていけたらと思っております。今後ともどうぞ宜しくお願ひいたします。

今月から鎌倉学び舎の様子を月に一回「鎌倉学び舎だより」としてご紹介していきます。

少しでも伝わったら嬉しいです。

三月には、元ミス鎌倉で、ニューヨークで活躍するフォトグラファーの鈴來麻里音さんによるカメラづくりワークショップが行われました。スマートフォンやデジタルカメラが一般的になつていてる現代に生まれた子どもたちにとって、写真を撮れるカメラを手作りできるという体験は新鮮な驚きと共に、自信にもなつたようです。大人も子どもも目をキラキラさせて楽しめたと思つております。ぜひご参加下さい。

新年度がはじまりました

学び舎の風景



日本舞踊は新しいお友だちが加わり、先生が特別にアレンジして下さった華やかな「さくらさくら」の音楽に乗って踊りの練習をしています。桜がひらひらと舞い散る様子や空に向かって舞い上がる様子など、とても美しい振り付けになっており、子どもたちは世界観に浸りながら楽しそうに踊っています。男の子は「雨の五郎」という力強くかっこいい踊り。とても上達してきました。

書道では「木」という字を幹に見立てたものにピンクの絵の具でポンポンと色を乗せ、桜の木を描くという遊びの書をしました。春らしいエネルギーに溢れた作品、繊細で美しい作品など、それぞれが思い思いの世界観を表現していました。

茶道では、割稽古という場面ごとのお稽古を続けてきましたが、最近はお点前を最初から最後まで通じでできるようになってきました。お茶を点てる手つきもさまになり、綺麗な泡がたつように。上級生は袱紗さばきもなめらか。下級生はそれに憧れ、意欲的にお稽古に励んでいます。

三味線は「さくらさくら」をお稽古しています。小さい子には三味線が大きいので持つのも一苦労。大人が一緒に支えながらのお稽古です。最初は弾く時に前かがみになりましたが、今は背筋を伸ばして前を向いて弾けるようになりました。音の出し方ひとつにも個性が表れているのが面白いところ。上達したら発表会での日本舞踊とのコラボも考えています。

学童保育では近くの広い公園で鬼ごっこ、ドロケイ、かくれんぼ、だるまさんがころんだ、サッカー、野球、おうちごっこなど、自然の中でのびのびと楽しんでいます。お家の中では、基地ごっこ、人生ゲーム、UNO、将棋、工作、プラバンキーホルダー作り、ボードゲーム、パズルなど、さまざまな遊びが盛り上がっています。みんなで作るおやつも好評です。

作品紹介



先日の華道の作品です。この日はハナミズキをメインとした花材を活けました。同じ花材ですが、それぞれの個性が出た素敵なものに。上は小学5年生の女の子の作品。とても繊細でかわいらしく仕上がりました。下は小学1年生の男の子の作品。エネルギーあふれる個性的な佇まいです。性別問わず、お花を活ける時の子どもたちはとても楽しそうな、素敵な表情をしています。

「お花の声をよく聞いて」「お花で絵を描くように」などの心構えから、枝ものは固いから斜めに切って切り込みを入れると剣山に刺しやすいなどの技術面まで楽しみながら習得しています。

学び舎農園



ジャガイモの植え付けをしました

鎌倉学び舎には敷地内に畑があります。4月の始め、農作業のプロの方々にご指導いただきながらジャガイモの種芋を植えました。土や植物に触れ、子どもたちの目はキラキラ。これからみんなで世話をし、調理までの一連の流れを楽しみたいと思います。今後も植物の植え付けや収穫をしていきます。その都度お声かけいたしますので、ぜひご家族皆様でご参加下さい。

